

神戸西バイパス

神戸西バイパス建設事業 現場視察会(報告)

○建設事業概要説明

現場事務所にて NEXCO 西日本より神戸西バイパス(第二神明道路北線)の延伸する事業(永井谷JCT~石ヶ谷JCT(仮称))について詳しくご説明していただきました。



○土工事(大規模切土、ICT 施工)

戸田建設(株)が施工する工事延長 1,240m、大規模土工 440,000 m³の工事を視察しました。ドローンを用いて3次元地形データを計測し、工事途中の出来高確認、数量算出を行い管理されています。ドローンのデモ飛行も見学させていただきました。ICT 施工についてもパネルで詳しく説明していただきました。



○橋梁下部工(ケーソン基礎)現場視察

(株)フジタが施工する区間 2,111mのうち明石川に架かる橋梁の橋脚施工現場(オープンケーソン工法)を視察しました。ケーソン刃口の鉄筋組立を間近で見学できる貴重な体験ができました。工法の選定経緯や近接施工の留意事項など施工管理上の取り組みを詳しくご説明していただきました。



○橋梁下部工(鋼管ソイルセメント杭)現場視察

(株)大林組が施工する施工区間 540mで工事内容は橋脚 30 基 鋼管ソイルセメント杭約 7,770m(φ1400、L=24.0m~36.0m、269 本)の大規模現場を視察しました。施工現場では NEXCO 西日本の現場担当者からわかりやすくご説明いただき、明石市からの様々な質問には受注業者の技術者からも丁寧に説明していただきました。



○謝辞

NEXCO 西日本の多大なご支援、ご協力をいただき、神戸西部エリアと明石北部エリアを結ぶ「神戸西バイパス建設事業」において、普段の業務では経験することのできない大規模な土木工事の見学会に若手土木職員 26 名が参加できました!ありがとうございました。



2024年(令和6年)3月13日
Produced by 土木部会